

早稲田キャンパスで学ぶ！
就活にも役立つ！

早大生キャリア支援の講座

2011年夏・秋 編

発行:2011年6月版

エクステンションセンターの講座で キャリアアップを目指そう！

今回ご紹介している夏・秋講座 ※数字はご紹介のページ数	
TOEIC/TOEFL対策・英語	2-3
●公務員試験対策	4
資格取得	5
eラーニング	6-8
申込方法	8

●印は、早大生のみ申込可能

早稲田大学エクステンションセンターのすべての講座を掲載しているパンフレットを無料でお配りしております。

配付場所

- ・早稲田大学エクステンションセンター 各校
- ・学部・大学院事務所
- ・学生会館入口（専用棚）
- ・芳林堂書店 高田馬場店
- ・丸善 丸の内本店
- ・リプロ 池袋本店
- ・紀伊国屋書店 新宿本店

※ご自宅へもお届けします（送料無料）。

【お求め方法】

①電話でのご請求：03-3208-2248

＊日・祝日除く 9:30 - 17:00

②インターネットでのお申込み

当センターホームページにアクセス後 (<http://www.ex-waseda.jp/>)、右側にある「資料請求」アイコンをクリック

早稲田大学エクステンションセンターは、“Extension”(=拡張、開放)の意味するとおり、早稲田大学の研究・教育機能を広く社会に開放するための機関です。

1981年の設立以来、早稲田大学の教授をはじめ、第一線の研究者や・実務家等による公開講座を実施、老若男女を問わず、学ぶ意欲のある全ての人々に「学びの場」を提供しています。

平日夜間、土日を利用した試験対策講座や資格講座、ビジネス入門などの教室講座、eラーニングでの講座も

講座のお申し込みは、6月14日から開始！ (公務員試験対策講座のみ6月20日より受付)

思い立ったが吉日、まずは早稲田大学エクステンションセンターの講座に参加することからはじめてください。自身が今直面している課題のヒントを見つけたり、興味が転じて生涯をかけて学習することが見つかるでしょう。



実施しています。エクステンションセンター早稲田校では、すべての講座を早稲田キャンパス内で行うため、授業やサークル活動の合間の時間をフルに活用できることも魅力です。

この案内では、この夏・秋に開講する就活や学生時代に取得しておきたい資格の対策講座など、一部をご紹介します。

講座のお申し込みは、大隈講堂裏にある早稲田校(23号館)カウンターその他、電話やインターネットなど、3つの方法があります。

TOEICテスト準備コース ～「英語」ではなく「英語トレーニング法」を教えます！～

コード	クラス名	講師	定員	曜日・時間	受講料	日程詳細
230035	TOEIC®テスト準備コース —600点をめざして—	前澤 光則	30名	水曜日(8回) 19:00～20:30	16,000円	7/20,27 8/3,10,24,31 9/7,14
330037	TOEIC®テスト準備コース —600点をめざして—	鈴木 夏実	30名	火曜日(10回) 19:00～20:30	19,000円	10/4,11,18,25 11/1,8,15,22,29 12/6
230036	TOEIC®テスト準備コース —730点をめざして—	中村 道生	30名	金曜日(8回) 19:00～20:30	16,000円	7/15,22,29 8/5,12,26 9/2,9
330039	TOEIC®テスト準備コース —730点をめざして—	前澤 光則	30名	水曜日(10回) 19:00～20:30	19,000円	9/28 10/5,12,19,26 11/2,9,16,30 12/7
330041	TOEIC®テスト準備コース —860点をめざして—	中村 道生	10名	土曜日(10回) 13:00-14:30		10/1,8,15,22,29 11/12,19,26 12/3,10

TOEIC®テストは「英語の運用能力」つまり、「できる」力を測るテストです。ですから、スコアアップのためには「実力をつける」「問題形式になれる」ことが重要です。それには時間をかけてトレーニングするしかありません。「TOEIC®テスト準備コース」では、受講生の皆さんが現状レベルから、次のレベルに上がるための効果的なトレーニング方法を習得していただくことを目的としています。コースは全部で3つ、現在のTOEIC®スコアの100点アップが、最適な目標設定になります。実力アップを目指して、共に学びましょう！

クラス	対象	進め方	テキスト（共通）
600 点 を 目 指 し て	TOEIC®600点未満の方、初めてTOEIC®を受験する初級レベルの方を対象に TOEIC®600点を目標とするコースです。	①次々と流れてくる英文に対応していける、リスニング・トレーニングを行います。 ②英文を1分間で100語以上読めるようにトレーニングを行います。 ③トレーニング方法を習得し、トレーニング時間の記録をつけることで習慣化し、講座終了後も継続し、目標スコア突破を目指します。 ④「English Trainer」掲載のTOEIC®模擬問題を解くことで、問題形式に慣れることができます。	「English Trainer Vol.29」 (アイ・シー・シー) 税込2,000円
730 点 を 目 指 し て	TOEIC®730点未満の方、初めてTOEIC®を受験する中級レベルの方を対象に TOEIC®730点を目標とするコースです。	①聞こえる英文をすぐに音読でリピートする「シャドーイング」を中心としたトレーニングを行います。 ②英文を1分間で150語以上読めるようにトレーニングを行います。 ③トレーニング方法を習得し、トレーニング時間の記録をつけることで習慣化し、講座終了後も継続し、目標スコア突破を目指します。 ④「English Trainer」掲載のTOEIC®模擬問題を解くことで、問題形式に慣れることができます。	「English Trainer 活用ガイド」 (アイ・シー・シー) 税込500円 「English Trainer Training Diary」 (アイ・シー・シー) 税込500円
860 点 を 目 指 し て	TOEIC®730点以上、860点未満の上級レベルの方を対象に TOEIC®860点を目標とするコースです。 《730点以上のスコアをお持ちでない方は受講できません》	①話の筋を追いながらのリスニング、論理的に説明できるスピーキングをトレーニングします。 ②英文を1分間で200語以上読めるようにトレーニングを行います。 ③トレーニング方法を習得し、トレーニング時間の記録をつけることで習慣化し、講座終了後も継続し、目標スコア突破を目指します。 ④問題形式に慣れるために「English Trainer」を用います。	※使用テキストは、全コース共通です。

この他、“Professional Speaking TOEIC800～” “通訳訓練法で学ぶ聴解・読解集中講座TOEIC700～ “など、個別スキルの上達に特化した講座も開講します。詳しい内容は、当センターパンフレットやホームページで紹介しています。

TOEFL iBT短期集中講座

Robert Baxter (早稲田大学講師)

この講座は、TOEFL iBTの受験準備をされる方に焦点をあてています。リスニング、リーディング、スピーキング、ライティングのスキルについて学習します。また、テスト受験やスコアアップに必要とされる基本的な対策も網羅します。iBTを受験されたことがなかったり、さらにスコアを伸ばしたい方が主たる受講生となります。

講義は主に英語で行われます。

テキスト:『The Official Guide to the TOEFL iBT with CD-ROM, 3rd Edition』(ETS) (¥4,500程度)

クラス	10月開講コース (講座コード:330028)	11月開講コース (講座コード:330029)
曜日・時間	土曜日(全5回) 13:00-16:15 ※15分間の休憩含む	
開講日程	10月1,8,15,22,29	11月12,19,26 12月3,10
受講料	19,000円	
定員	25名	

テクニカルライティング検定試験(TEP Test)2級【集中対策】講座

篠田義明(早稲田大学名誉教授) 他

【講座データ】

テクニカルライティング検定試験(TEP Test)2級【集中対策】講座 (講座コード:308054)

回数:全2回

開講日時:土曜日 10:40~16:15

(休憩12:10~13:00、14:30~14:45)

日程:10月22, 29

定員:25名

受講料:13,000円

テキスト:『科学技術の英語』(早稲田大学出版部) 2,000円

場所:早稲田大学早稲田キャンパス

ビジネス英語・アカデミック英語における論理構成の基本能力の習得を目標とします。TEP Test(2級)では効果的な英文実務文書を書く上での基本的な能力が求められます。この講座では単なる受験対策にとどまらず、簡潔で誤解なく相手に情報を伝達するためのルールも学びます。

TEP Testはアメリカのミシガン大学と早稲田大学のジョイントプログラムで、ビジネス英語・アカデミック英語の書く技能を中心として、これに、英文を理解する技能の習得度をも審査し、公的な資格を与えることを目的としたものです。○×や選択問題はなく、辞書を利用して書く英語を試験しますから真のコミュニケーション能力が正しく測定できます。このため、TEP Test 2級合格

を推奨する企業が増えてきました。本講座ではそれぞれの講師が多数のハンドアウトを配付しながら、2級合格を目標とする指導をします。

第1回 10/22 コミュニケーションの原則、翻訳・作文のコツ、英文和訳のコツ
第2回 10/29 TEP Testの概論と注意点 修辞[論理構成]全般
[篠田先生ほか3名の講師が担当する予定です。]

講義はすべて日本語で行われます。

*本講座受講者は11月に全国で実施されるTEP Testを東京会場での受験に限り先着200名まで無料で受験できます(ただし、当センターでの申込み手続きが別途必要となります)。

できる英文ビジネスe-mail講座(初級)S-A

藤崎武彦(目白大学教授)

【講座データ】

できる英文ビジネスe-mail講座(初級)S-A (講座コード:230029)

回数:全6回

開講日程:月曜日 19:00~20:30

7月11, 25 8月1, 8, 22, 29

定員:20名

受講料:13,500円

場所:早稲田大学早稲田キャンパス

海外とのビジネスでは、コミュニケーション手段としてのe-mailの役割が益々増大しています。この講義はこれから海外とのビジネスを目指そうと思っているが効果的な英作文がどうも苦手だという方、国際ビジネスにすでに従事しているが英文コミュニケーション力を基本に戻ってつけたいと希望される方のためのe-mail・ライティングの基礎コースです。e-mail作成の基礎からスタートし、相手側とのビジネスで日常的に

経験・遭遇する易しい演習事例を取り上げながら、トーン/ボイスといった文調、的確な言い方、最も良く使われる表現方法などを講師の豊富な欧米ビジネス体験を織り交ぜながら学びます。又このクラスは講師による講義とともに、受講生による積極的なクラス発表も織り交ぜながら、楽しく皆で刺激しあいながら進めるプロセスも重視します。

公務員試験

公務員試験対策講座（早稲田大学生限定） 専門コース実践クラス(2012年以降受験者向け)

●夏休み集中●

※実務教育出版講師が担当

早稲田大学エクステンションセンターが、学生キャリア支援として実施している講座です。本講座では、国家Ⅱ種、地方上級(県庁、政令市)、市役所等の受験を想定したレベルを対象とし、公務員試験としての傾向をふまえたテーマの提示、概要の解説等を、内容別に年間を通じて行います。今回開講する「専門実践コース」は、春に実施した「専門基礎コース」に続く内容で、特徴は以下の4つです。

- 専門試験での合格には必ずせない7科目をピックアップします。
- 1次試験合格のボーダーラインを越える準備をすることが目標です。
- 各科目とも、今までの演習の実績から、得意分野についてはさらなる知識の深化と確実性をめざし、安定を欠くテーマについては知識の定着とさらなる演習を促します。

- 政治学、行政学、財政学については、暗記を徹底します。

この講座は、早大生のみを対象です。学部・大学院のヨコのつながりも出来、一緒に公務員試験克服を目指す仲間づくりの場としても活用できます。また、普段なかなかこのような講座に参加できない学生の皆さんにも利用しやすい、**夏休みを利用し、集中的に早稲田キャンパス内の教室で受講**できることも特徴です。

※本講座の受講は、早稲田大学生に限ります。

【使用予定テキスト】

公務員試験 地方上級 専門試験 過去問500 [2012年度版]
 実務教育出版社 2400円(税別)

【講座データ】

公務員試験対策講座

●専門コース実践クラス

講座コード:208301

日程:8月22,26,29

9月2,5,9,12,16

(週2回 月/金 計24コマ)

時間:2~4限

定員:50名

受講料:24,000円

場 所:早稲田大学早稲田キャンパス

※教室など詳細は、受講証送付時にご案内いたします。

公務員試験対策講座（早稲田大学生限定） 教養コース基礎クラス(2012年以降受験者向け)

●後期授業期間●

※実務教育出版講師が担当

【講座データ】

公務員試験対策講座

●教養コース基礎クラス

講座コード:308301

日程:10月14,17,21,24,28,31

11月7,11,14,18,21,25,28

12月2 (週2回 月/金 計28コマ)

時間:6,7限

定員:50名

受講料:28,000円

場 所:早稲田大学早稲田キャンパス

※教室などの詳細は、受講証送付時にご案内いたします。

早稲田大学エクステンションセンターが、学生キャリア支援として実施している講座です。本講座では、国家Ⅱ種、地方上級(県庁、政令市)、市役所等の受験を想定したレベルを対象とし、公務員試験としての傾向をふまえたテーマの提示、概要の解説等を、内容別に年間を通じて行います。「教養コース基礎クラス」では、初学者を対象に、受験に必須の教養・知能科目について、ベースとなる知識や考え方の習得を目標とします。講義では、頻出テーマを取り上げ、演習と重要事項のポイント解説を中心に展開します。

この講座は、早大生のみを対象です。学部・大学院を限定しないヨコのつながりも出来、過去の受講生からも、一緒に公務員試験合格を

目指す仲間づくりの場としても活用できたとの声も寄せられました。**今年度より設置する、春休みを利用した「教養コース実践クラス」でも同じテキストをお使用して行います。**春休みの講座では本講座より継続履修することで、基礎クラスの内容をおさらいしながら、試験に向けた仕上げを集中的にできます。

【主な内容】

- 判断推理(10コマ) ●数的推理(8コマ)
- 文章理解(4コマ) ●人文科学(4コマ)
- 資料解釈(2コマ)

【使用予定テキスト】

公務員試験 新スーパー過去問ゼミ3シリーズ(判断推理、数的推理、文書理解・資料解釈) 実務教育出版
 ※人文科学は、別途資料を配付します。

お申込み・お問い合わせは、エクステンションセンターまで。

電話:03-3208-2248 (9:30-17:00)

Web:<http://www.ex-waseda.jp/>

※eラーニングはWebのみ受付

知的財産入門・知的財産管理技能検定3級対策講座 立花範幾（弁理士） ※知的財産教育協会認定講座

【講座データ】

知的財産入門・知的財産管理技能検定3級対策講座(講座コード:308051)

回数:全6回

開講日時:水曜日 19:00-21:00

10月5, 12, 19, 26 11月2, 9

定員:30名

受講料:20,000円

参考図書:『知的財産管理技能検定3級テキスト[改訂4版]』(株式会社アップロード)

※2011年7月発行予定(価格未定)

場 所:早稲田大学早稲田キャンパス

本講座では、初めて勉強を始める方でも知的財産の基礎的知識を身につけられるように進めながら、国家資格「知的財産管理技能検定」の3級試験(11月予定)合格を目標にします。一般的な教養として学ぶ方から、今後弁理士や専門資格を目指す方、就職活動に活かしたい学生までチャレンジいただける内容です。

講義は、テキストをベースに講義で配付する重要項目をまとめたレジュメを使用しながら分かりやすく学べるよう進行します。講義の中では最新の過去問題まで出題傾向を確認しながら、ピックアップした重要問題を実際に解いていただき、講師が詳しく解説を行って知識を身につけていきます。

講師は、自身が研究開発も行った経験のある実務家弁理士が担当しますので、具体例や最近の身の回りにある事例を挙げながら分かりやすく解説します。最終日には模擬問題に取り組み、試験直前の知識レベルを確認いただくなど、効率的な集中学習で短期合格を目指します。

第1回 知的財産権、特許・実用新案法(1)

第2回 特許・実用新案法(2)

第3回 意匠法、商標法(1)

第4回 商標法(2)

第5回 著作権法(1)

第6回 著作権法(2)、その他法律

ビジネス著作権検定「初級」対策講座

塩島武徳(早稲田大学エクステンションセンター講師)

【講座データ】

ビジネス著作権検定「初級」対策講座(講座コード:308052)

回数:全3回

開講日程:土曜日 13:00~17:00

10月29 11月5, 12

定員:30名

受講料:24,700円

場 所:早稲田大学早稲田キャンパス

テキスト:『瞬解・ビジネス著作権検定テキスト』

塩島武徳著(青月社)2,100円

目標●「ビジネス著作権検定初級」の合格を目指して、著作権法の基本規定を理解し、日常シーンは勿論のこと、ビジネスシーンでも役立つ著作権の基本を学びます。

講義概要●ビジネス著作権検定初級では、著作権法が規定する基本(原則)事項について、正確な知識が問われます。この講義では、学生やビジネスマン全般にとって身近な事例を多用して、難解な著作権法の規定をわかりやすく解説し、無理なく合格レベルまで導きます。また、講座最終日(11/12)に、教室においてビジネス著作権検定(初級)の団体試験を実施します。

各回講義予定●

第1回 ①著作権法の全体像、②著作物の要件と例示、③著作者と著作者人格権、④確認テスト

第2回 ①著作権の内容、②著作権の制限(自由利用)、③著作権の保護期間、④著作権の譲渡と利用許諾、⑤出版権、⑥確認テスト

第3回 ①著作隣接権、②著作権侵害に対する対応、③著作権の周辺知識、④確認テスト、**ビジネス著作権検定「初級」団体試験**

※「初級」からステップアップしたい方、就活をはじめめる方、就職が決まった方は是非ご検討ください。

“ビジネス著作権検定「上級」対策講座”(講座コード:208051)を開講します。

【講座データ】

開講日程:月曜日 19:00~21:00 7月25、8月1, 8, 22, 29 9月5 ※9/5のみ19:10~20:40(検定試験実施) 定員:30名

受講料:28,300円 場 所:早稲田大学早稲田キャンパス 参考図書:『瞬解・ビジネス著作権検定テキスト』塩島武徳著(青月社)2,100円

各回講義予定:

第1回 ①著作権法と民法の関係、②著作物性の判断と保護範囲、③著作者の推定と職務著作、④以上の範囲の過去問分析 第2回 ①著作者人格権とその制限、②著作権の内容、③著作権の制限(自由利用)、④以上の範囲の過去問分析 第3回 ①著作権保護期間の計算、②著作権譲渡と利用許諾、③裁定利用、④以上の範囲の過去問分析 第4回 ①著作権の登録、②出版権、③著作隣接権、④私的録音録画補償金、⑤以上の範囲の過去問分析 第5回 ①著作権侵害に対する措置、②紛争解決方法、③著作権に関する条約、④著作権等管理事業、⑤他の知的財産との関係、⑥以上の範囲の過去問分析 第6回 **ビジネス著作権検定「上級」団体試験(19:10~20:40)**

この他、社会保険労務士対策講座(秋保雅男・新井美和)や、年金アドバイザー3級(松本幹夫、山田あけみ)などの資格対策講座も行います。詳しい内容は、当センターパンフレットやホームページでもご紹介しております。

お申し込み・ご受講の流れ

講座選択

当センターHPIにて講義概要をご確認ください。サンプルを視聴できる講座もございます。

お申し込み

講座検索画面からお申し込みください。毎月15日申込締切、翌月1日開講となります。2011年度の最終申込締切は2011年11月15日です。

お支払い

お申し込み後、請求書をお送りいたします。所定の金額を請求書記載のお支払期限までにお振込みください。

ID・パスワードのお受け取り

受講開始の約1週間前に、受講に必要なID/パスワードをお送りいたします。

受講開始

受講期間中にご自身のペースでご自宅等のパソコンからご受講ください。受講期間は3か月です。(受講期間中は、すべてのコンテンツを繰り返しご覧になれます)

～いつでも・どこでも・何度でも～

eラーニング講座は、好きな時間にご自宅等のパソコンから授業を受けることができ、ご自身のペースで無理なく理解が深められます。遠方にお住まいの方やご多忙な方に特にお勧めです。一般教養やビジネス関連の計23講座の中から、就活や入社前に受けておきたい3講座をご紹介します。

eラーニング講座の特徴

ポイント1 「いつでも」

ご都合のよい時間にいつでも授業を受講することができます。お時間のある時にまとめて受講するなど、自由にスケジュールを組むことが可能です。

ポイント2 「どこでも」

ご自宅等、場所を選ばずどこでも受講することができます。キャンパスへの通学の必要がないため、遠方にお住まいの方にもおすすめです。

ポイント3 「何度でも」

3か月の受講期間中、繰り返し受講することができます。ご自身のペースで理解を深めることができます。

ポイント4 「ヘルプデスク」

パソコン初心者でも、eラーニング講座をスムーズにご受講いただけるようヘルプデスクがメールでご質問やご相談に応じます。お気軽にお問合せください。

就活中・就職を控えた学生にお薦めする「仕事にも役立つ」eラーニング講座 ※受講料10,000円

開講時期	クラス名	講師	曜日・時間
7～12月	やさしくたのしい統計学	向後 千春 早稲田大学准教授	各回 約30分×6回
9～12月	簿記知識ゼロの方のための企業会計入門	大石雅規 税理士、早稲田大学講師	各回 約30分×6回
7～12月	ビジネス思考力を高めるトレーニング方法を学ぶ	石渡 明 ㈱ブレイン・アソシエイツ代表取締役、早稲田大学講師	各回 約40分×5回
9～12月	ロジカルプレゼンテーション	高田貴久 プレセナ・ストラテジック・パートナーズ代表取締役CEO	各回 約30分×6回

やさしくたのしい統計学

向後 千春(早稲田大学人間科学学術院准教授)

統計学を学ぶには、統計学ではどのような考え方をしているのかという概念的な理解と、実際に数値データを扱って計算をして、その結果の解釈ができることがポイントです。それを達成するため、この講義では、概念的な説明をテキストを使いながらできるだけやさしくします。その上で、実際のデータを使って計算し、その解釈をしていく練習をします。計算のためにはExcelなどの表計算ソフトと、Web上で利用できる統計学サイトを使います。仕事でデータ分析の必要を感じているビジネスパーソン、論文を書くために統計学の知識

を必要としている学生の方たちなどに、実践的な統計学の入門講座としておすすめです。

●各回講義予定

- 第1回 平均と分散
- 第2回 信頼区間
- 第3回 検定の考え方
- 第4回 度数データの検定(カイ2乗検定)
- 第5回 2つの平均の差の検定(t検定)
- 第6回 3つ以上の平均の差の検定(分散分析)

簿記知識ゼロの方のための企業会計入門

大石雅規(税理士、早稲田大学講師)

簿記知識がゼロの方でも理解できるように、仕訳から決算、財務諸表の作成、法人税の基礎までやさしく講義します。会計に興味がある方だけではなく、経理業務や管理会計の基礎的な考え方を学びたい方などにも適したコースです。

日々の取引の仕訳から始まり、残高試算表から決算整理を経て貸借対照表・損益計算書の作成など複式簿記のしくみを学んだ後、財務諸表の表示・配列方法や原価計算の基礎まで学習します。また、法人税の基礎も学習することにより、会計と税務の接点についても触れることができます。具体的なカリキュラムは、①複式簿記のしくみ(1~2回目)、②財務諸表のしくみと原価計算(3~4回目)、③法人税の基礎(5~6回目)の全6回です。

●各回講義予定

- 第1回 複式簿記のしくみ①(簡単な事例を使って仕訳の基礎から決算書の作成までを解説)
- 第2回 複式簿記のしくみ②(残高試算表、決算整理事項、貸借対照表・損益計算書の作成)
- 第3回 財務諸表の基礎(貸借対照表と損益計算書のしくみ、各科目の表示・配列のルールなど)
- 第4回 製造原価報告書(原価計算の考え方、製造原価報告書のしくみ)
- 第5回 法人税の基礎①(財務会計と税務会計、損金不算入とは、決算調整事項)
- 第6回 法人税の基礎②(代表的な申告調整事項、別表4と別表1)

“ビジネス思考力を高めるトレーニング方法を学ぶ

石渡 明(ブレインアソシエイツ代表取締役、早稲田大学講師)

仕事のできるビジネスパーソンの特徴は、「問題解決のアプローチ力(着眼力)」と「考え抜く力」にあると思います。論理的思考法も仮説思考も、すべてこのビジネスにおける「考える力」を高める武器の一つです。本講座ではビジネス思考力を高めるための基本と、それを身につけるためのトレーニング方法を理解・会得するきっかけをつくりたいと思います。

何のための「論理的思考法」や「仮説思考」なのか?をまず理解していただき、ビジネスに役立つ論理思考力や問題解決力を高める基本をeラーニング講座を通じて身につけていただきます。講

座は、コンサルティングで活用され、武器として使われている思考法や問題解決のアプローチなどを紹介し、実際にそれを使って課題にも取り組んでいただきます。論理的思考法や仮説思考などの知識がない方でも、気軽にご受講いただけます。

各回講義予定●

- 第1回 ビジネス思考力とは何か?
- 第2回 問題解決に必要な思考法とスキル
- 第3回 課題を正しく把握する方法
- 第4回 仮説思考力のトレーニング
- 第5回 フレームワーク思考力のトレーニング

ロジカルプレゼンテーション

高田貴久(プレセナ・ストラテジック・パートナーズ代表取締役CEO)

ビジネスを進めていく上で、社内・社外に対して「プレゼンテーション」を行う場面は数多くあります。本クラスでは、多くの演習を通じてプレゼンテーションに必要な3つのスキルの理論と実践方法を学びます。

講義概要●「良いプレゼンテーション」には、「分かりやすい主張」「分かりやすい資料」「分かりやすい説明」が必要です。本講座では、分かりやすい「主張の作り方」「資料の作り方」「説

明の仕方」のスキルを解説いたします。

●各回講義予定

- 第1回 分かりやすい主張の作り方①
- 第2回 分かりやすい主張の作り方②
- 第3回 分かりやすい資料の作り方①
- 第4回 分かりやすい資料の作り方②
- 第5回 分かりやすい資料の作り方③
- 第6回 分かりやすい説明の仕方

お申込み・お問い合わせは、エクステンションセンターまで。
 Web:<http://www.ex-waseda.jp/> ※eラーニングはWebのみ受付

エクステンションセンターでは、 年間約1500講座を実施しています。

今回ご紹介した他にも、語学、ビジネス資格講座、趣味の講座など、年間約1500講座を準備しています。また、早稲田校の他に、八丁堀校（東京都中央区）でも展開しています。

各講座のお申し込み方法や内容詳細をお知りになりたい方は、是非当センター講座案内パンフレットを入手しご確認ください。

まだお持ちで無い方は、当センター宛に電話やインターネットでご請求ください。

【パンフレット発行の目安】
年間・春(4月開講)分 2月中旬
夏(7月開講)秋(9月開講)分 5月中旬
冬(1月開講)分 10月下旬

早稲田大学エクステンションセンター

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1
URL: <http://www.ex-waseda.jp/>

電話 03-3208-2248
FAX 03-3205-0559
Email: wuext@list.waseda.jp

早稲田の学び"開放"(エクステンション)します

講座のお申し込みおよびパンフレット請求は、ホームページでも受け付けています。

<http://www.ex-waseda.jp>

講座の受講お申し込みは、3通りあります

お申し込みは、電話・インターネットの他、当センター窓口でも受け付けております。※eラーニングは、インターネットでのみ受付

①電話でのお申し込み:03-3208-2248

受付時間午前9時30分～午後5時(日曜・祝日・休業日を除く)

②インターネットからのお申し込み

PCよりインターネットで当センターホームページ(<http://www.ex-waseda.jp/>)にアクセス後、講座検索のページから受講したい講座を選択し、各講座の詳細ページから受講をお申し込みください。インターネットからのお申し込みは各講座開講の数日前に締め切りますが、空席がある場合はお電話で申し込みが可能ですのでお問い合わせください。

③当センター窓口でのお申し込み

当センター事務所の窓口での直接のお申し込みも可能です。お越しになる際は、センター開室日、開室時間を予め電話にてご確認ください。

【特記事項】

- お申し込みは、先着順です。
- お申し込み時には、「会員番号」「お名前」「受講希望の講座コード・講座名」をお知らせください。
- 初めて受講される方は、会員登録が必要です。入会には、別途8,000円がかかります。ただし、入会金減免制度もあります。詳細は、当センターパンフレットをご確認いただくか、電話でお問い合わせください。
- お申込みいただいた後、ご請求書を郵送いたします。お支払は、お近くの銀行窓口またはコンビニエンスストアでお願いいたします。(銀行窓口の場合、三菱東京UFJ銀行に限り手数料がかかりません。他銀行の場合、手数料は自己負担となりますのでご了承ください。)
- 講座初回の約1週間前に、当センターより「受講証兼教室案内」(封書)をお送りいたします。

※詳しい申込み方法やお申し込み・キャンセルの注意事項、受講規約等は、当センターパンフレットで必ずご確認ください。(ホームページでも閲覧可能です。)

早稲田大学エクステンションセンターホームページ <http://www.ex-waseda.jp>